

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 設楽名倉の家

目標達成計画

作成日: 令和3年 11月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナ禍もあったが、利用者様の外出がなかなかできない。個々の希望に添う事も難しい状態である。 気分転換や楽しみがなかなかできない。	気分転換のできるお出かけ、楽しみを作る。	全員は無理であるので、少人数での外出、1、2号館協力して機会を作る。利用者様のADLに合わせ目的を決める。 無理のない企画を立てる。	6ヶ月
2	35	災害時、特に夜間帯での火災の避難は、夜間職員2名では厳しい状況である。近隣の方や地元消防団との協力体制があると安心である。	地域との連携、協力体制の確立。	地元区長さんへの協力をお願い。 運営推進会議での相談。 地元消防団の方の施設見学。 地区区長会での施設見学。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。